

暴走をしない・させない・許さない

地域ぐるみで暴走族排除

プロローグ

家族団らんの楽しいひと時、スヤスヤと眠る子どもの可愛い寝顔、穏やかに静かな日常を切り裂く、バイクの爆音や大音量の音楽。

去る4月28日、飯塚警察署・嘉麻警察署・直方警察署・田川警察署からなる、「筑豊地区暴走族対策現地本部」が発足しました。

これは、「暴走族事案取締り・ギャラリ対策」「市民への広報啓発活動」「暴走族情報の収集活動」などを柱に、筑豊地区での暴走族情報を一元化し、各警察署の対策班を総合運用することで、これまで以上に厳しく取締り、筑豊地区から暴走族を排除することがねらいです。

警察、行政そして住民の皆さんが「一緒に」なって、暴走族排除に向けた連携・情報提供等を行うことで、安全・安心な住み良い地域にしていきます。



暴走族関連の110番受理状況

飯塚警察署管内では、平成18年ごろから暴走族関連の110番通報が急激に増え、そのころから、筑豊地区の暴走族情勢は悪化傾向にあります。本年も4月末まで、235件と福岡県下ワースト1位となっています。

潜在的な被害者は、110番件数の数倍にもなり、多くの方が暴走族に不安を感じていることとなります。

福岡県の暴走族関係110番上位5署

(平成22年4月末)

順位	警察署	件数
1	飯塚署	235
2	東署 (福岡市内)	199
3	折尾署	169
4	西署 (福岡市内)	141
5	田川署	133

※県下32署・合計2,198件